

平成 19 年 11 月 28 日
東京都板橋区小豆沢 3-6-10
オリエンタル酵母工業株式会社

長浜ライフサイエンスラボラトリー（長浜 LSL）棟が竣工

オリエンタル酵母工業(株)（本社：東京都板橋区、社長：内藤利邦）は、長浜事業所（所在地：滋賀県長浜市）内に長浜ライフサイエンスラボラトリー棟を新たに建設し、竣工いたしました。

当社は平成 14 年長浜事業所内に、生化学的検査、免疫・血清学的検査を事業目的として、厚生労働省の認可を受けた登録衛生検査所として長浜ライフサイエンスラボラトリー（長浜 LSL）を設立いたしました。長浜 LSL は、食品アレルギー検査などの食品検査、コンパニオンアニマル向けの生化学検査などの動物検査、人獣共通感染症抗原検査（Q 熱、オウム熱）などのヒト検査や、スギ花粉・ダニと云った環境アレルギー検査の分野に事業展開しております。このたび施設が手狭になったことや、今後の事業拡大をにらみ、新たに長浜 LSL 棟を建設いたしました。施設には食品検査室、動物検査室、ヒト検査室や、PCR 検査室、PCR 試薬製造室を配し、各種検査やキットの製造がより効率的で、信頼性の高いデータや製品の供給が可能となりました。

当社の分析検査事業は基幹技術である遺伝子分析法（PCR 法）と免疫測定法（ELISA 法）により、食品アレルギー検査事業を中心に業容を拡大してまいりましたが、検査項目の中には民間企業として当社のみが分析可能な項目も取り揃えております。

特に食品アレルギー検査事業では、食品衛生法で表示義務が必要とされる 5 品目（卵、乳、小麦、そば、落花生）に加え、昨年から表示が推奨されている 20 品目のうち 15 品目（えび、かに、大豆、さば、さけ、あわび、いか、やまいも、クルミ、バナナ、リンゴ、キウイフルーツ、牛肉、豚肉、鶏肉）の検査法を開発し、検査受託を進めております。

また、一方ではコンパニオンアニマルからヒトへ感染する人獣共通感染症のひとつである Q 熱の抗体検査法やオウム病抗体検査法を開発し、受託検査を始めております。

さらに、本年 4 月に世界最大の分析機関ユーロフィンズ・サイエンティフィック社と提携し開始した残留農薬分析サービス、Authenticity テスト（真正テスト）は、コンサルティングをベースに対象食品、原産地毎のリスクを加味したカスタマイズメニューを豊富に提供しております。

なお、当社ではこの度の施設拡充により、分析検査事業の売上高を 5 年後に 10 億円に拡大する計画であります。

以上



長浜ライフサイエンスラボラトリー（長浜LSL）棟